

会長あいさつ

市内の防災士が集い、知識向上と情報共有、市民防災・減災意識の普及、行政や防災組織・諸団体と連携しての地域災害支援を含め、防災に強いしおじり市を目指し、塩尻市と防災士が連携・協力して組織を設立しました。

防災「自分の命は自分で守る」、防災士「助けられる人から助ける人へ」を基本に、それぞれの立場で地域連携しての防災減災活動

に取り組んで参ります。

ご理解とご支援協力をお願いします。



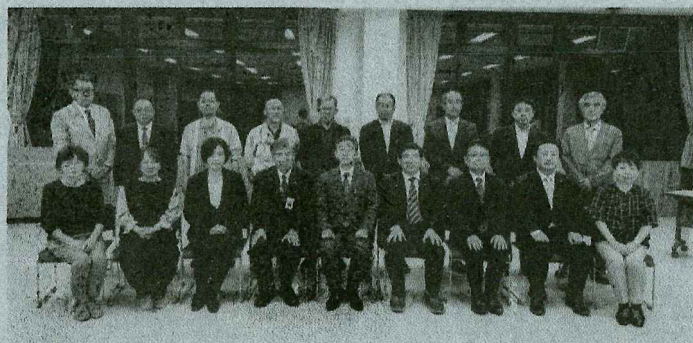
設立総会

日時 5/18(月)19:00～

場所 塩尻市保健福祉センター3階

塩尻市にお住まいの防災士の資格保有者による設立総会が開かれました。

会員は、28名で規約・組織体制と事業計画等を確認しました。詳しくは、ホームページに記載されています。



しおじり防災カルタ

今年の活動の一つとして、しおじり防災カルタを制作し、保育園・小学校・高齢者施設などに届け子供から高齢者まで遊びながら防災意識を高めて欲しいと考え立ち上げました。

クラウドファンディングを

6月20日(土)～8月31日(月)まで募集します。

皆様のご協力お力添えをよろしくお願いいたします。

詳しくはQRコードからご覧いただき検索ください。



コラム



「白馬の奇跡」の真実

2014年の「白馬の奇跡」。倒壊家屋から住民同士で救出し、犠牲者ゼロだった共助の美談として有名です。しかし、防災士の立場で見ると、被害地区では、地震のわずか1ヶ月前に実践的な避難訓練を行っていた、要するに「地震の1か月前に訓練していた、これが白馬の奇跡」です。備えていた。奇跡は日頃の実践的な備えが起こす必然です。塩尻市防災士の会では、啓発活動と実践的なサポートも順次実施していきます。

